

平成28年度 佐久市まちづくり活動支援金事業（高額補助） 交付決定事業

《佐久っと支援金》

(単位：千円)

No.	新規・継続	事業名 (団体名)	事業概要	支援対象 事業費	交付 決定額
1	新規	たからいち～魅力発掘探検隊in佐久～ (公益社団法人 佐久青年会議所)	福井県・石川県・富山県・新潟県そして長野県内の各地青年会議所メンバーが集まる地区フォーラムで、市内外、県内外の方に佐久地域の食文化を味わっていただき、魅力を知っていただくことで、幅広い年齢層の来場者に佐久の魅力を発信し、相互の交流人口に繋げることができる。 また、佐久地域、東信地域の食、魅力を知ること、自らの住まう地域への愛郷心を養ってもらう。	2,755	1,000
2	継続	「佐久サムライ和を結ぶ！」～サムライ体験～ (佐久サムライ実行委員会)	親子・家族で体験学習に参加してもらい、学習した内容を家庭に持ち帰り、応用・実践してもらう。世代を超えて交流することで、家庭内だけではなく「しつけ」を地域で見直す機会になる。子育てに悩む親が、子育て経験者である年配者と交流することで、解決のヒントを得ることができる。ゲーム・テレビの無い時間を親子や友達と過ごし、しっかりコミュニケーションをとる。外国人留学生・就労者にも呼びかけ、日本文化に触れる機会にしてもらう。	1,247	616
3	新規	熱気球による「まちづくり・人づくり」事業 (佐久熱気球クラブ)	佐久バルーンフェスティバルは、「子ども達に体験を」をコンセプトに県内外から30万人を超える観客を集め、佐久の風物詩となっている。北陸新幹線、高速交通網の優位性を活かし、関東方面からの誘客をさらに増やすとともに、県下各地で熱気球を利用した体験搭乗や今回作成する子供向けの資料を使った熱気球教室などを行い、子ども達へ夢と希望を提供するとともに、交流人口の増加による観光産業の振興と大勢の人達に「夢・感動体験」を届けることによる心の活性化、地域の活性化に取り組む。	2,895	475
4	継続	GOENフェスティバル2016 (GOENフェスティバル実行委員会)	佐久地域を中心に活動する市民活動団体の活動と、その背景にある課題を広く周知するとともに、縁で繋ぐことを目的とする。児童養護施設出身者が沢山のひととの縁や関わりを持つことによって、社会に順応していけるように応援し、児童施設出身者や若い世代に大きな夢や可能性を与えていく。	273	136
5	新規	地域魅力再発見「より見知！探健ウォーキング」プロジェクト (特定非営利活動法人うすだ美図)	医療・介護・福祉が充実したまちの特徴を生かし、若者も高齢者も地域住民が安心して暮らし、交流できる仕組みを充実させ、住民が孤立しない交流のある元気なまちづくりを目指す。 地域住民との繋がりを広げ、更に、まちの商業施設、産業、地域文化施設を知ってもらう交流の仕組みを盛り込み、臼田のまちに興味を持てる人を増やす。	2,456	307
6	新規	地域ぐるみで取り組む賢い患者になるための「患者学」 (学校法人佐久学園 佐久大学)	健康なうちから「患者」について「学ぶ」姿勢を地域住民が自主的にもち、交流することで地域ぐるみで「健康寿命」を伸ばすことを目的とする。ガイドブックを佐久広域に配布し、より広域かつ全年齢へのアプローチができる。また、秋桜サロンの開設により、1つのテーマを深めることができるとともに、地域住民の交流を活発化することができる。	3,183	398

(単位：千円)

No.	新規・継続	事業名 (団体名)	事業概要	支援対象 事業費	交付 決定額
7	継続	コミュニティーの拠点づくり事業 (中込商店会協同組合)	商店街が、まちづくりなど各種事業を計画するうえで地域住民のニーズを把握することがますます重要になってきている。商店街が地域社会の中心として人や情報の交流の場となるべきであるが、それには住民の参画が不可欠で、地域住民と商店街が協働で安全安心で活力あるまちづくりを推進する必要がある。 中込駅前の空き店舗を賃借し、商店主や高校生が講師となる「まちゼミ」、咲織り・手織り教室、刃物研ぎ、ギャラリー、会議の場として活用するほか、平日夕方からは自習室として学生に開放することで、コミュニティーの拠点とする。	1,035	492
8	新規	地域を繋ぎ、地域を活性化 本気で夢を実現する場 コワーキングスペース iitoco!!の開設と新たな 価値創造事業 (iitoco!!)	コワーキングスペースを開設し、コワーカーによる協働の場の提供や、ワークショップ等の学びや交流のためのイベントを開催する。 フリーランス等で活動している者から若者や女性など、今後起業を予定している者や、趣味や副業として技術を持った者など、何かを生み出したり、生み出そうとしている幅広い層に対して事業を展開する。	2,172	118
9	新規	チャリティーワークイベントakshu (akshu)	病気の子供達のために何かできることはないか、また、日本の未来を担う子供達に少しでも夢や希望、チャレンジする気持ちを持ってもらうために、子供達のダンス発表や楽器等による演奏、子供から大人まで楽しめるワークショップ等を主体としたチャリティーイベントを開催する。 また、開催時に募金活動を行い、病気に苦しむ子供達のために活動している医療施設及び行政施設へ寄付する。	623	311
		合計		16,639	3,853

### 《駒の里過疎対策プロジェクト事業支援金》

No.	新規・継続	事業名 (団体名)	事業概要	支援対象 事業費	交付 決定額
1	継続	地域文化育成普及事業 (多津衛民芸館運営委員会)	日常使う陶磁器や木工品・布などの中に美を見出し、人々の暮らしの豊かさを求めた民芸運動は、信州でも大きな広がりを見せたが、佐久市出身の教師小林多津衛はその運動の中心的な一人であった。その功績を地域に広めることで、地域文化の普及を図る。 佐久地区で活躍する工芸家や音楽家を広く紹介する機会を作り、市民に広く呼びかけ、市民参加の行事を多く実施する。 また、これまでの活動実績が認められ、今年度、全国規模の「日本民藝夏期学校」が当館で開催される。これを成功させ、佐久市の文化の全国発信及び交流人口の創出に貢献したい。	1,625	597
2	新規	自然を楽しむサイクリング事業 (ツール・ド・望月実行委員会)	本大会は、望月の素晴らしい環境と、今おかれている過疎対策を地元有志会で世界に発信し、多くの人に望月に来訪していただけることを目的として、9月に望月地区においてサイクリング世界大会を開催する。大会の開催にあたり、子どもから高齢者まで幅広く参加を呼びかけ、地元の宿泊施設や食事処を利用してもらい、参加者関係者等に望月地区の良いところをアピールする。	2,348	903
		合計		3,973	1,500